

平成 28 年熊本地震による当協会員の被災状況報告

4月14日及び16日発生した「平成28年熊本地震」により、甚大な被害が発生しました。全国ペット霊園協会として、亡くなられた方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。当協会員の被災状況について九州の理事から報告が入っていますのでお知らせいたします。下記会員以外の被災された会員につきましても、状況が判明するにしたがって追加の報告をする予定です。

① 植木ペット霊園 様

本堂の瓦が崩落、仏像など多数の備品が倒れる。

墓地などの墓石多数が倒れるなどの被害。

精進料理を振舞う庭園茶室および建物に被害が出ている様子。

② 本蔵院サラの苑 様

ペット霊園施設は部品が倒れる程度、施設本体に被害は出ていない。

しかし、本蔵院の寺本体に被害が出ているようです。

本堂の瓦が崩落、寺本体に雨漏りも発生、どの程度損害が出たのかは現在の状況では不明。

墓苑の墓石が殆ど倒れており被害が大きいようで復旧に相当な時間を要すようです。

③ ゆうみん社 様

ペット霊園施設本体は無事、仏像などが倒れ事務所などは足の踏み場もないほどの状況。

震源地に一番近いため近隣の道路が通行できない。

15日に施設の復旧をするも16日未明の本震で建屋にひび割れなど発生している様子。

尚、各霊園ともに燃料の供給がストップしており火葬業務が停止しております。

今現在、余震の数も減ってきているものの数日は警戒しないとならないようです。

当協会といたしましても、今回の被害状況を踏まえ、今週中に臨時理事会を開催して被災された霊園様への支援を協議致します。詳細が決定次第速やかにご連絡いたしますので、当協会の正会員、準会員の皆様には幅広い支援を賜りますようお願い申し上げます。この度被災された霊園様の一刻も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

2016年4月18日

一般社団法人 全国ペット霊園協会

会長 神山 孝